

ミニ観察会記録

日時：平成29年12月24日(日)13時～15時 天候：晴 気温：9℃

場所：神奈川県自然環境保全センター 自然観察園

テーマ：「冬の谷戸」

冬至も過ぎ本格的な冬がやって来ました。雑木林の落葉樹はすっかり葉を落とし、差し込む冬の陽ざしがまぶしくさえ感じられました。落ち葉をそーとはぐってみると、コナラのドングリが根を出していました。

ジョロウグモの卵囊や、ジャコウアゲハの蛹、クワゴの繭なども観察されました。

静かな谷戸をルリビタキ、カシラダカ、ジョウビタキ、コガモなど多くの冬鳥たちが谷戸で活発に活動しにぎわっていました。冬の谷戸は意外と賑やかで観察者を楽しませてくれました。



冬の谷戸



ジャコウアゲハのさなぎ

鳥類は、上記の他ヤマガラ、シジュウカラ、コゲラ、カワセミ、メジロ、ヒヨドリ、アオサギなどが見聞きされました。



アオサギ



ジョロウグモの卵囊



クワゴの繭



ジャノヒゲの種子



カシワバハグマ



コウヤボウキ

自然環境保全センター主催ミニ観察会の当クラブ担当は、毎月第4日曜日と指定された祝日です。午後1時本館玄関前集合です。私達と午後のひとときを自然の中で過ごしませんか。

NPO法人 かながわフィールドスタッフクラブ

<http://www.npokfsc.com/>